



新連中

中ノ海運送官九日東京ニ於
秋本級修五部修中ノ事下石法上

費

一 金拾五

右ノ北段柳原孫ニ所付ノ勝子
必要用ノ生級ノ借入金拾五
實收ノ返原ノ返原ノ
申上ノ年止十ヶ年ノ元金
利息一ヶ月限中ノ利息
毎歳十一月限返原ノ金
以年貢ノ内ノ納米或石ノ
海産材方ノ金ノ元利共
以勘定ノ中ノ金ノ内
中ノ内私共ノ借入金及
ノ内ノ後日ノ注文書

表書ノ内ノ上ノ邊ノ内ノ
係付金ノ中ノ

馬場村物産
改上書



新連中

中へ送るべきものあり
秋分後休む事ありし
由りて

費

一合拾五

右記比既申原孫三所
以要困身生般の借
用故以
實_二返原_一の
由りて
申す子年_正十_正年_一の
元金_正四
利_正一_正月_正銀_正の
由りて
毎_正歲_正十_正月_正限_正以
返原_正の
由りて
申す
以_正年_正前_正の_正由_正り
納_正束_正或_正者_正申_正す
以_正年_正前_正の_正由_正り
納_正束_正材_正方_正の_正由_正り
申_正す
以_正年_正前_正の_正由_正り
納_正束_正材_正方_正の_正由_正り
申_正す
以_正年_正前_正の_正由_正り
納_正束_正材_正方_正の_正由_正り
申_正す

天保二年卯

仲茂

友茂

梅子傳之丞
申す

天保二年卯
申す
友茂
仲茂